



No.3

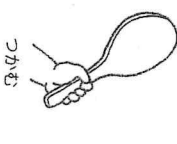
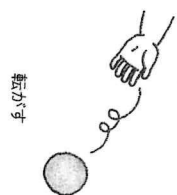
令和7年5月
印西市立子ども発達センター

高山静子著
『子育て支援ひだまり通信』遊びとしつけの上手なコツ
チャイルド本社刊より

子どものあそびは学習そのものです。「突き出た大脳」と言われる手足、そして全身を使って環境を探索し、環境の性質（形、重さ、動きなど）を知り、環境に合わせた体の動かし方を学習していきます。また、子どもは今自分が伸びようとする力を感じ取り、それを遊びの中で何度も繰り返し返して着実に獲得していきます。繰り返し遊ぶときは成長のチャンス！療育内では危険のないように見守り、十分に繰り返し遊べるようにしていきます。

操作

？と！がいっぱい



遊びで
自分も知る



回る 後ずさる はう

腕を
大きく回す



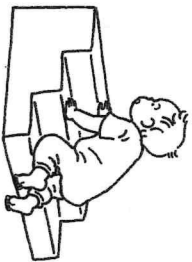
運動

ふとももを
大きく動かす



入ったり出たり

姿勢の制御
筋力 協応



感覚

感覚は
脳の栄養

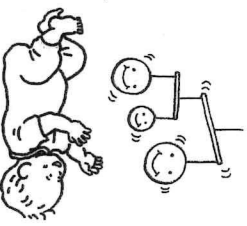


感覚を味わう

なめる



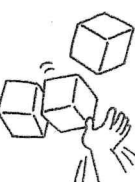
見る
触る
聴く



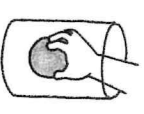
たたく



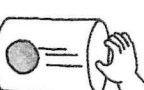
倒す



取り出す 入れる



落とす



ひっぱり出す



詰め込む

